

行政経営会議の内容

件 名	大和市財政健全化ビジョンについて
所 管 部	未来政策部
日時・場所	令和7年12月18日（木） 16:00 ～ 17:05 研修室
出 席 者	市長、副市長、教育長、市長室長、未来政策部長、総務部長、市民経済・にぎわい創出部長、環境共生部長、健幸・スポーツ部長、あんしん福祉部長、こども部長、まちづくり部長、病院事務局長、消防長、教育部長、財政健全化プロジェクトリーダー、財政健全化特命担当課長
提 出 理 由	大和市財政健全化ビジョンを策定するにあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本ビジョンでは、財政の硬直化を招いた根本的な原因として、「実施計画」の財政見通しに課題があり、単年度の歳入のもとで歳出を行うという基本的な財政規律を失っていたことを挙げている。その一方で、事業を新設・充実した当時の判断を否定するものではないとの記述もある。市として自省していることを分かりやすく示したほうが、市民の理解を得やすいのではないか。 （所管部）本市の施策については、市民ニーズや議会の要請、社会情勢など、その時々状況に応じて必要なものを展開してきたが、そのこと自体に間違いがあったわけではない。しかし、後年度の財政負担を伴う施策を実施するに当たっては、ビルド&スクラップ、限られた財源の中で収支を合わせた形で展開していく必要があったのではないかと。そのような趣旨でのビジョンの記述となっている。それが伝わりにくいということであれば、少し表現については検討させてもらいたい。 ・財政健全化に向けた前向きな思いが市民に伝わるビジョンにしていきたい。 ・ポラリスの建設に当たっては当初、財政負担が大きくならないように、定期借地権方式を使って、民間事業者から土地を賃して賃料を払ってもらう代わりに、施設を造ってもらってその床を借りることで、受け取る賃料と支払う賃料を相殺することを考えていた。ガバナンスの問題もあるが、職員の中には財政健全化を含めてお金がかからない中で市民サービスをどうやって提供していくかということを考える職員も当時はいた。やまと公園の休憩所についても、有料施設を造り、利益を公園の維持管理に充てるパーク PFI の活用を検討していたが、それもガバナンスの問題もあってなかなか担当課の意見が通らなかった。考えられる職員はいたのだということは言っておきたい。また、今後、公共施設の維持管理費用の増大が見込まれるが、施設の所有権は自治体を持ちつつ、民間事業者から管理運営を委託するコンセッション方式が財政負担の軽減につながるのか、考えていかななくてはならない。 ・病院事業について、これから新たに経営戦略を策定すると読める記述があるが、市立病院には既に経営計画があり、これに加えて新たに経営戦略を立てるという考えはないため、表現について相談させてもらいたい。 ・ガバナンス体制の構築を大和市はどうやって築いていくのか、透明性はどうあるべきなのか、そういう検討がないとまた繰り返してしまうことになる。市民に対しては、ビジョンについてはタウンミーティング、プランについてはパブリックコメントをやるのとあるが、市民からするとプランの方がより関心が高い内容になるので、そのことを今後進めていく中で検討してもらいたい。ビジョンに従って全体を進めていくとなると職員一人ひとりの発意が大事であり、こういうことをやるのが市民にとってプラスになるのだ、お金がないけどやり方を変えれば市民に恩恵があるのだ、そういうようにきちんと自発的に考える職員の姿勢というのは非常に重要だと思う。そのことも今後市全体として進め

	<p>ていく中では一緒にみんなでやっていかなければならない。財政調整基金の剰余金積立の平均が 14 億円とあるが、予算を切り詰めていくほどに決算の実質収支額が減って、剰余金積立額は減っていくのではないかと思うがどう考えているか。</p> <p>（所管部）実質収支額が 30 億円程度あれば、基金積立額が 14 億円程度となるが、今後は実質収支額が 30 億円よりも下がっていくことはあり得る。そうなった場合、剰余金積立額は 14 億円から下がることに、例えば 12 億円になったりすることは今後考えられる。そういうことを踏まえた上で、身の丈にあった、歳入の範囲内での予算編成を行うことになる。</p> <p>・今後、ビジョンを示して、議会、市民に説明していく。優先順位の高い事業を「ビルド」して、優先順位の低い事業を「スクラップ」していく。新しいことをやるなら、今やっているものをなくしていく。そういった痛みを伴うこともあるので、市民にはしっかり説明をしていく。市民の声を聴きながら、職員一丸となってやっていきたい。財政健全化を果たし、成長できる大和市、みんなが幸せになる大和市を実現していきたい。</p>
会議結果	案のとおり、進めていく。